

# 我らが母校

～ 夢を追い求める勇気 & Time is Money ～

令和7年9月26日 校長 おおたに くみ 大谷 久美



## <学校教育目標>

校訓「自主・創造」「人権・友愛」  
「健康・勤労」に則り、  
一人一人の個性や能力の伸長を図り、  
思いやりの心をもつ、  
知・徳・体の調和のとれた生徒を育成する

## ○ 体育大会に向けた練習が始まりました

昨日より体育大会に向けた練習が本格的にスタートしました。全体練習の冒頭で、今年の体育大会スローガン「絆、心を一つに」が発表されると、生徒一人ひとりが「何のために練習するのか」「どんな体育大会にしたいのか」という目的を明確にすることができました。今年度の体育大会は、色別対抗形式で実施します。体育委員長や各ブロック長を中心に、生徒自身が主体となって創り上げる体育大会です。ブロック結団式も行われ、各色の団結力が高まっています。主役は、生徒の皆さん一人ひとりです。友達と協力しながら、準備や練習の過程（プロセス）を大切に、充実した取り組みとなることを願っています。

## ★保護者の皆様へお願い★

体育大会に向けて、生徒の健康と安全を守るため、以下の2点についてご協力をお願いいたします。

### 1. 熱中症対策としての規則正しい生活習慣の徹底

特に「早寝・早起き」と「朝ごはん」は、体調管理の基本です。元気に練習へ臨めるよう、毎日の生活リズムを整えていただけますようお願いいたします。

### 2. 水分補給の準備

練習中のこまめな水分補給が重要です。水筒の持参や、必要に応じたスポーツドリンクのご用意など、熱中症予防へのご配慮をお願いいたします。

生徒たちが心を一つにして取り組む体育大会を、ぜひ温かく見守っていただければ幸いです。今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## ○ 北九州市立高等学校による出前授業を実施

～コミュニケーション型選抜を体験し、未来社会に必要な力を考える～

9月19日（金）、3年生を対象に北九州市立高等学校の先生方による出前授業が行われました。今回の授業では、特色化選抜入試の一つである「コミュニケーション型選抜」に関する説明と模擬体験を通じて、これからの社会で求められる力について深く考える機会となりました。授業の冒頭では、「これからの社会はどう変わるのか」というテーマのもと、AIの進化やグローバル化、価値観の多様化など、急速に変化する社会の姿が紹介されました。その中で、これからの時代に必要とされるのは、知識の量だけでなく、自ら課題を見つけ、他者と協働しながら解決していく力であることが強調されました。その力を育む思考法として紹介されたのが「ダイヤモンド型思考（ダブルダイヤモンド）」です。これは、課題を広く捉えて本質を見極める「発散と収束」、そして解決策を多角的に考え、最適な方法を導き出す「再び発散と収束」という、2つの思考の流れを表したものです。生徒たちはこの考え方を学びながら、実際にグループワークを通じてコミュニケーション型選抜の模擬体験に取り組みました。模擬体験では、与えられた課題に対して意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら議論を進める姿が見られました。自分の考えを言語化する力、他者の意見を受け止める力、そして協働して答えを導く力など、これからの社会で必要とされる力を実感する貴重な時間となりました。今回の出前授業を通じて、生徒たちは「考える力」「伝える力」「協働する力」の大切さを学び、未来に向けた一歩を踏み出すことができました。